

おはようございます。

短かった夏休みが終わり、2学期が始まります。

こうして無事に新学期を始めることができ、大変うれしく思います。

今年の夏は、誰にとっても特別でした。

この夏、3年生にとって、ようやく再開した部活動の公式試合が行われました。夏の高校野球の甲子園大会が一度きりの試合であったように、参加した大会が最初で最後の大会だった人も多く、開会式で涙を浮かべていた人もいたと顧問の先生に聞きました。賞状を手に入れた人たちにとっても、そうでなかった人達にとっても、今年だからこそ、の特別な夏であったと思います。吹奏楽部はコンクールが全て中止になり、唯一夏の思い出コンサートが開催されました。すべて入れ替え制で、二中の関係者以外は一切入場できません。最後に部員の代表の人が「こうして演奏会ができて、練習の時間を先生たちがつくってくれて感謝しています。」と言っていました。保護者の人にとっても感慨深いコンサートであったと思います。

また部活動以外でも、学習会や習い事を頑張った人もいたと思います。

さて、1学期に比べて2学期は少し期間が長くなります。

制限があるとはいえ、ようやく、中学校生活ならではの行事や体験学習があります。学校に通うことのなかった数カ月の間、皆さんがどんなことを考えて毎日を送っていたか、思い出してください。「毎日学校があったら休みたいと思ってたけど、毎日が休みだったら学校に行きたくなった」と考えた人が多かったと聞きます。そして「学校が始まったら何がしたいかな?」と聞かれると「友だちと会って話したい」と答えた人が多かったと。

私たちは、「今ある毎日の生活が、当たり前が続く保障はない」ことを知りました。

多くの方が、「毎日の日常生活が、実はとても大切なこと」と感じています。

現在、大阪府のみならず、日本に感染症の第二波が来ていると言われています。

私たちは、すでにいろいろな事を知って、経験して、学びました。

今までと同じように、感染症対策を続けましょう。手洗い、マスク、人とのディスタンス。そして学校生活を、日常生活を、落ち着いて過ごしていきましょう。

最後に、これからの社会は、新しい習慣や、新しい価値観や、新しい仕事が生まれてくるでしょう。

これからの社会を新しくデザインするのは、皆さんです。

間違いなく、皆さんにとって、今年特別な年であり、価値のある1年だと私は思います。

まずは、かけがえのない毎日を大切に。2学期を一緒に過ごしていきましょう。

以上で私からの話を終わります。

令和2年(2020年)8月24日